

安全にご利用いただくためのセキュリティ対策

- インターネットと JAビル間にルータを設置し、そのルータにてグローバル IP アドレスとプライベート IP アドレス間の変換を行う方式 (NAT 方式) により、インターネット側から JAビル各会議室内部のパソコン等への直接的なアクセスを防止しています。
- 会議室内部のパソコンが利用するプライベート IP アドレスは、DHCP サーバがその都度設定、付与します。その採番ログを保存しています。
- 同一会議室内の各パソコン間の通信は可能ですが、会議室を跨いでの通信 (12 階 A 会議室 ⇄ 12 階 B 会議室など) はできません。
- 無線 LAN 通信は通信データを暗号化しています。
- 無線 LAN 親機 (アクセスポイント) には無線 LAN 子機固有の MAC アドレスを登録しており、アクセスポイントへは、貸出する専用のクライアント装置 (無線 LAN 子機) でしか接続できません。
- 透過型プロキシサーバでインターネットへの HTTP、FTP の通信記録を採取し、そのログを保存しています。